

# 政策 22

## 健康に暮らせるまちをつくる

健康は、豊かな生活の基盤であり、生涯を通じた健康づくりが必要です。そこで、区民の生命と健康を守るために必要な保健医療供給体制が整備されるとともに、区民が健康づくりに主体的に取り組み、自己実現に向かって生き生きと生活できる状態をめざします。また、新興感染症の発生など、区民の健康が脅かされる状況への取り組みを強化します。

- 基本健康診査の充実
- 受動喫煙防止措置の推進
- 感染症予防のための啓発活動、監視業務の拡充、関係機関との連携強化など、体制の充実
- 食品衛生に関する適時適切な情報提供による安全な食生活環境の確保
- 休日・夜間急患診療体制の充実、地域医療システムの推進

### 《施策の成果を測る指標（モノサシ）と、5年後の「みんなでめざそう値（目標値）」》

指 標	16年度実績	22年度目標	方 向
基本健康診査（40歳以上）受診率	74.6%	77%	↑
外食や食品を購入する時に成分表示を参考にする人の割合	69.0%	80.0%	↑
食品の収去検査適合率	90%	90%	→
環境・薬事衛生の安全に関する区民の満足度	90%	90%	→
休日急患診療所事業の1日当たり受診者数	28.8人	30人	→



### 《長期計画事業》

計画事業名	平成22年度末 目標	平成17年度末 現況	5年間の 事業量	事業費 (百万円)
災害時医療救護体制の構築と安全安心のまちづくり事業	災害時医療救護体制の構築	—	災害時医療救護体制の構築	7